令和元年度

今年のまちづくり

豊浦町

令和元年度 町政

本年は、「平成」から「令和」へ新たな時代に引き継がれますが、新時代におきましても町民の皆さまとともに、地方創生の最終目標であり、私がこれまで一貫して申し上げてまいりました、「子どもたちや若者が夢や希望を持ち続け、町民の皆さまが元気で明るく安心して暮らせるまちづくり」を目指して、その初心を忘れずに引き続き町政運営にあたってまいる所存でございます。

本町は、人口減少や少子高齢化など構造的な課題に直面していますが、平成２７年に策定した「豊浦町人口ビジョン・総合戦略」が５年計画の最終年を迎えることから、現戦略の進捗状況の検証、次期戦略における政策課題の洗い出し等、地方創生の目標を可能な限り達成するため、町民の皆さまのご協力のもと、あらゆる分野において全力で町政を執行してまいります。

町民・議会・役場一丸での取組について体系化した、「地域経営計画」として位置づけております、「第６次豊浦町総合計画（2018 年度～2027 年度）」および「豊浦町人口ビジョン・総合戦略」の視点と取組を継続するとともに、バイオガスプラント、地域産業連携拠点施設の管理運営、一般社団法人噴火湾とようら観光協会の円滑な運営支援については、地方創生を進めていく上でも柱となる重要なものと考えております。

執行方針（抜粋）

日本社会の人口減少や少子高齢化などの構造的課題に対処するためには、国と地方が実情に応じてしっかりと自主性・主体性を最大限に発揮して、地域特性を活かしたまちづくりを推し進められるよう、意思疎通を図っていく必要があります。

そのためには、持続的な財政基盤を確立するとともに、各業務において、行政の責任範囲、関与の必要性、受益と負担の公正性を見極め、歳出の削減や効率的な行政運営を進めていくことが重要であります。

また、着実なまちづくりの推進のためには、財源の確保は必要不可欠であり、国からの交付税交付金の削減や補助金が低減され、厳しい財政運営を余儀なくされている中、税および使用料の徴収強化、町内の各産業の活性化、補助制度の積極的な活用を図り、「町民生活が一番」を基軸として、豊浦町に住んで良かった、住み続けたい、活力と心豊かに誇りを持って暮らし続けるまちづくりを遂行してまいります。

豊浦町長　　村　井　洋　一

平成31年度 まちづくり予算

一般会計予算は **48億7,800万円**

平成31年度の一般会計予算総額は、48億7,800万円で、前年度より15億1,900万円、23.7%の減額となりました。主な減額の要因は、バイオガスプラント整備事業や地域産業連携拠点施設整備事業の施設が完成したため、総務費で減額となっています。

一般会計と特別会計を合わせた予算総額は、78億6,567万円で、前年度より14億3,313万円、15.4%の減額となりました。

一般会計

※一般会計とは、町の基本的な歳入と歳出を総合的に管理する会計です。

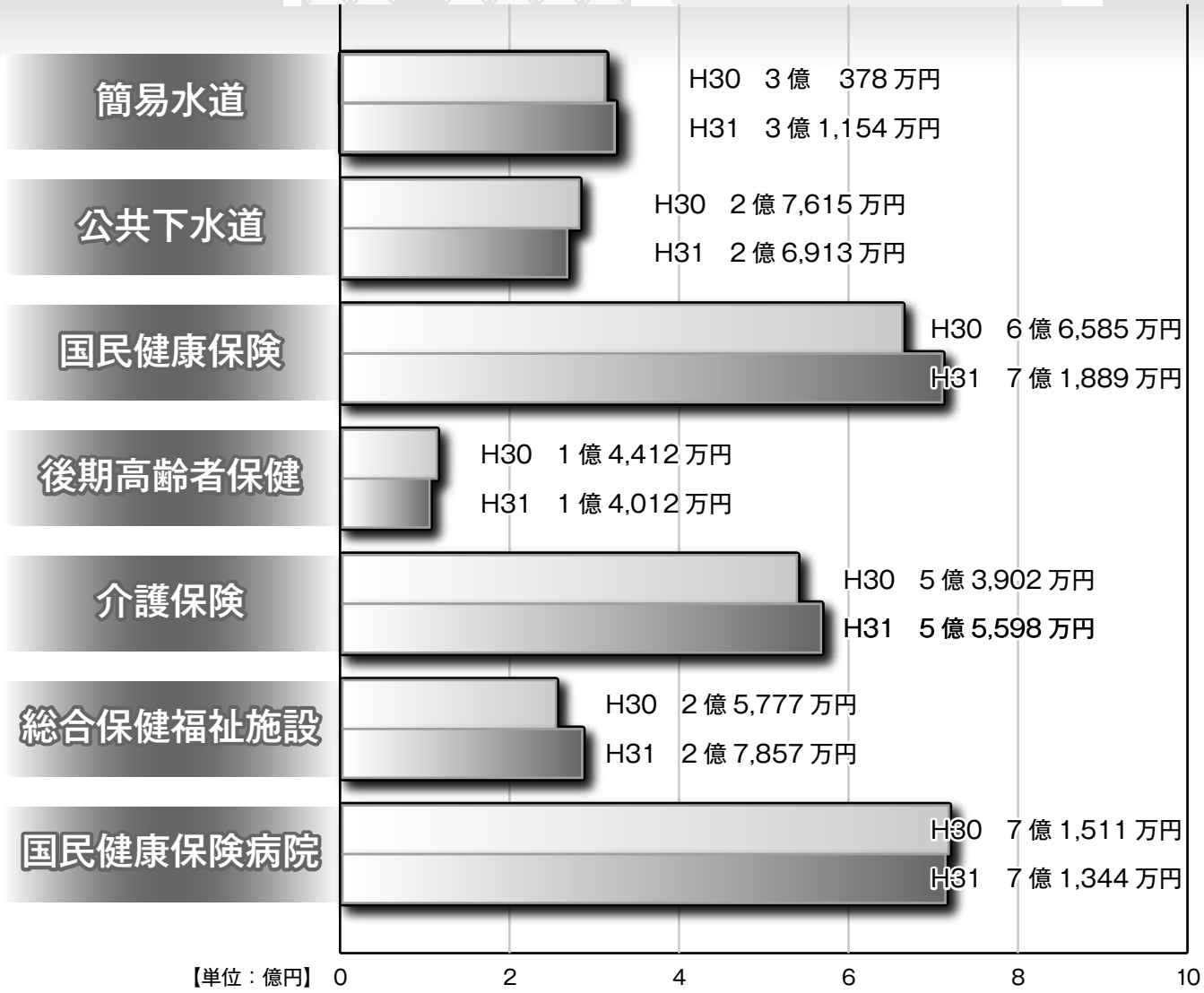
歳入総額 48億7,800万円

町　税 3億9,342万円	住民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税等の税金
地方交付税 20億9,000万円	全国の自治体が同水準の行政を進められるよう財政運営の均衡をとるために国から交付されるお金
国・道支出金 6億5,757万円	国や道が認めた特定の事務事業の実施にあたって国や道から交付されるお金
町債（地方債） 6億2,901万円	町の借金で償還が2年以上にわたるもの
繰入金 6億669万円	積立金(基金)の取り崩し金
その他 5億131万円	使用料や手数料、財産収入、寄付金等

歳出総額 48億7,800万円

総務費 5億150万円	バイオガスプラント・地域産業連携拠点施設の運営、公共施設管理、防災等の経費
民生費 7億7,427万円	障がい者福祉や児童手当、医療費助成、保育所等の経費
衛生費 6億7,780万円	環境衛生や火葬場、ごみ処理、し尿処理等の経費
農林水産業費 8億7,183万円	農業委員会や農業振興、林業振興、水産振興等の経費
商工費 2億332万円	商工振興や観光、まちなみ整備、施設の管理委託等の経費
土木費 2億891万円	道路や河川、住宅等の管理および整備等の経費
教育費 1億8,681万円	教育委員会や小・中学校、公民館、体育施設等の経費
公債費 5億9,667万円	借りたお金の元金、利子等を支払うための経費
給与費 5億6,726万円	町職員の給料等の経費
その他 2億8,963万円	議会費、消防費、災害復旧費、予備費

特別会計　※特別会計とは、特定の歳入をもって特定の歳出にあて、特別な事業を行う会計です。



町職員給与の状況を公表します

町民の皆さんの一層のご理解をいただくため、町職員の給与等のあらましをお知らせします。

町職員の給与は、民間給与の実態調査結果などに基づく人事院の勧告に準じ、豊浦町議会の審議を経て、条例で定められています。

町職員の給与水準は、国家公務員を100とした場合、地方公務員の給与水準を示すラスパイレス指数は、平成30年4月1日現在次のとおりです。

ラスパイレス指数：**97.1**

①町職員の給与状況（平成31年度一般会計予算）

職員数：72人（平均年齢39.0歳）
給与費：3億9,604万円
職員1人当たりの年間給与費：550万円

※町長等特別職および職員に係る共済費、負担金等は含みません。

②職員の初任給（平成31年4月1日現在）

職　種	高校卒	短大卒	大学卒
行政職	148,600円	161,300円	180,700円

③期末手当・勤勉手当（平成31年4月1日現在）

支給月	期末手当	勤勉手当	合　計
6月	1.300月分	0.925月分	2.225月分
12月	1.300月分	0.925月分	2.225月分
計	2.600月分	1.850月分	4.450月分

※期末・勤勉月分は、国の基準と同じ

前年度予算との比較と要因

●歳入

（単位：百万円）

款	今年度当初予算	前年度当初予算	比較 増減	比較 伸び率(%)	主な増減の要因		
町税	393	387	7	1.7	○ 給与所得		9
					△ 漁業所得		▲2
					△ 農業所得		▲2
					○ 軽自動車税		1
ゴルフ場利用税交付金	0	0	0	0.0			
利子割交付金	1	1	0	0.0			
配当割交付金	1	0	1	0.0			
株式等譲渡所得割交付金	0	0	0	0.0			
地方消費税交付金	75	75	0	0.0			
地方譲与税	82	82	0	0.0			
自動車取得税交付金	14	14	0	0.0			
地方特例交付金	0	0	0	0.0			
地方交付税	2,090	2,140	△50	△2.3	△ 普通交付税	1,950⇒1,910	▲40
交通安全対策特別交付金	1	1	0	0.0			
分担金及び負担金	2	13	△11	△84.7	× 畜産担い手育成総合整備事業受益者負担金		▲11
使用料及び手数料	182	174	7	4.2	☆ バイオガスプラントふん尿処理手数料		14
国庫支出金	457	338	120	35.4	× 地方創生推進交付金		▲16
					☆ 水産業競争力強化緊急施設整備事業		234
					△ 社会資本整備総合交付金	124⇒39	▲85
道支出金	200	250	△50	△20.0	△ 地域づくり総合交付金	27⇒8	▲19
					× 林業専用道山梨線開設事業		▲30
財産収入	34	30	4	13.1			
寄附金	42	45	△3	△6.7	△ ふるさと納税	45⇒42	▲3
繰入金	607	452	155	34.3	○ 財政調整基金	126⇒200	74
					○ まちづくり整備基金	108⇒167	59
					○ 教育文化スポーツ基金	9⇒29	20
繰越金	0	0	0	0.0			
諸収入	69	1,090	△1,021	△93.7	× 再生可能エネルギー普及促進事業		▲1,025
					☆ 電気買電収入		12
					☆ 二酸化炭素排出抑制対策事業		14
町債	629	1,306	△677	△51.8	× バイオガスプラント整備事業		▲859
					☆ バイオガスプラント車両購入		28
					△ 豊浦町型地域産業連携拠点整備事業	194⇒15	▲179
					☆ 産地パワーアップ事業		41
					☆ 漁協豊浦支所荷捌所兼事務所整備事業		304
					☆ 高規格救急自動車購入事業		36
					× 公営住宅建設事業		▲9
					△ 臨時財政対策債	106⇒102	▲4
					△ コミュニティバス運行事業	25⇒22	▲3
合計	4,878	6,397	△1,519	△23.7			

☆新規、○拡充、△縮小、×終了

●歳出

（単位：百万円）

款	今年度当初予算	前年度当初予算	比較 増減	比較 伸び率(%)	主な増減の要因		
議会費	53	56	△3	△5.4			
総務費	501	2,491	△1,990	△79.9	× バイオガスプラント整備事業		▲1,929
					☆ バイオガスプラント運営事業		74
					△ 豊浦町型地域産業連携拠点整備事業	236⇒19	▲217
					☆ 豊浦町型地域産業連携拠点施設運営事業		15
					☆ 液肥散布車購入事業		37
					○ 定住促進奨励事業	7⇒34	27
民生費	774	759	15	2.0	☆ 礼文華生活館LED照明化等事業		23
					○ 国保事業繰出金	95⇒102	7
					△ 後期高齢事業繰出金	111⇒105	▲6
					△ 子どものための教育・保育給付事業	85⇒81	▲4
衛生費	678	685	△8	△1.1	○ やまびこ繰出金	52⇒62	10
					△ 火葬場改修事業	5⇒4	▲1
					△ 西いぶり広域連合負担金	44⇒43	▲1
					○ 簡易水道事業繰出金	111⇒112	1
					△ 下水道事業繰出金	195⇒175	▲20
					○ 病院事業繰出金	181⇒182	1
農林水産業費	872	371	501	135.1	☆ 道営土地改良事業		10
					☆ 産地パワーアップ事業		41
					× 畜産担い手育成総合整備事業		▲25
					☆ 養豚飼養環境改善整備事業		6
					× 林道専用道山梨線開設事業		▲30
					☆ インディアン水車公園魚道木柵更新工事		5
					△ 豊浦町サケ網オーナー制度事業	5⇒1	▲4
					△ 豊浦町ホタテオーナー制度事業	5⇒2	▲3
					☆ 漁協豊浦支所荷捌所兼事務所整備事業		538
商工費	203	134	69	51.8	☆ 噴火湾とようら観光協会運営補助金		30
					○ しおさい施設改修事業	7⇒24	17
					☆ 社会館改修事業		27
					△ 道の駅改修事業	9⇒4	▲5
					○ 小幌駅維持管理事業	3⇒4	1
土木費	209	355	△147	△41.2	× 除雪センター新築事業		▲11
					△ コミュニティバス運行事業	25⇒22	▲3
					× 建設機械購入費		▲40
					△ 橋梁補修点検等事業	98⇒28	▲70
					× 公営住宅解体工事		▲10
					× 公営住宅長寿命化改善工事		▲16
消防費	235	191	44	23.0	☆ 高規格救急自動車購入事業		36
教育費	187	172	15	8.6	× いずみの学校トイレ洋式化事業		▲5
					☆ 給食センター蒸気回転窯改修工事		12
災害復旧費	0	0	0	0.0			
公債費	597	596	1	0.1			
給与費	567	582	△15	△2.6			
予備費	2	4	△2	△50.0			
合計	4,878	6,397	△1,519	△23.7			

☆新規、○拡充、△縮小、×終了

令和元年度の主要施策事業(新規・重要継続)

（単位：千円）

1 一次産業の強化や新たな価値創出による雇用の確保

営農基盤の充実

担当・区分	産業観光課 （新規事業）		
目　的	山梨地区では、中山間地域総合整備事業や道営緊急畑地域総合整備事業により、営農用水の確保、農地の基盤整備を実施から20年が経過し、排水施設の老朽化や営農用水が不足し適期防除が困難となり、施設の更新及び農地の再整備し、生産性の高い農業基盤の確立に寄与する。		
事業名 内容	・道営土地改良事業（事業主体：北海道） 豊浦北地区（山梨）調査計画 農業用排水施設 用水路・ポンプ施設実施設計　2,746m	予算額	10，200千円
		国道費	1千円
		地方債	10,100千円
		その他	1千円
		一般財源	98千円

安定的な農産物の生産・供給

担当・区分	産業観光課 （新規事業）		
目　的	人参の作付希望面積の増加や適期は種が天候不順により困難な状況で出荷時期が集中する現状に対応する人参選別機を整備し、選別体制の確立、作業効率の向上等による生産者の所得向上を図る。また、鳥獣（シカやアライグマなど）による被害が年々増加しており、被害防止対策により害獣の侵入を防ぎ安定的な農作物の生産を確保・供給が可能になる。		
事業名 内容	・産地パワーアップ事業 事業主体：JAとうや湖 ・農業鳥獣被害防止対策事業 事業主体：JAとうや湖 電牧柵・防護ネットの設置	予算額	42，750千円
		国道費	
		地方債	40,700千円
		その他	
		一般財源	2,050千円

農業者の高齢化、担い手不足の解消

担当・区分	産業観光課 （新規事業）		
目　的	農業者の減少に歯止めをかけ、新規就農者研修機能、加工・販売など6次産業化機能をベースに、官民連携による農作物等を活用した新商品開発など稼げる農業を創出し、研修生（豊浦いちごの栽培）の受け入れや農業体験ツアーなど計画する。		
事業名 内容	・豊浦町型地域産業連携拠点施設運営事業 研修業務委託料など ・地域産業連携拠点施設農業機械購入事業 トラクター、ロータリー、除雪機、温風機など	予算額	33，609千円
		国道費	1,900千円
		地方債	14,400千円
		その他	6,365千円
		一般財源	10,944千円

漁業施設の整備

担当・区分	産業観光課 （新規事業）		
目　的	いぶり噴火湾漁業協同組合所有の荷さばき施設は建設から50年以上が経過し衛生環境も十分でない状態であり荷捌施設及び関連施設を整備することにより、高度衛生管理が可能にし、鮮度保持や付加価値向上が図られる。		
事業名 内容	・いぶり噴火湾漁業協同組合豊浦支所 荷捌所兼事務所整備事業 事業主体:いぶり噴火湾漁業協同組合豊浦支所	予算額	538，420千円
		国道費	234,920千円
		地方債	303,500千円
		その他	
		一般財源	

雇用対策の充実

担当・区分	産業観光課 （継続事業）		
目　的	新たに事業活動を行う者や新規分野での事業活動を行う者を支援し、起業化の促進による産業振興を図るとともに、豊浦町内における若年者の雇用拡大及び地元への定着、雇用拡大に寄与する事業者への環境整備支援を図る。		
事業名 内容	・豊浦町起業化促進雇用創出応援事業 豊浦町起業化促進奨励金 豊浦町ふるさと定住就職奨励金 豊浦町雇用創出育成奨励金 豊浦町異種業交流研修会	予算額	8，800千円
		国道費	
		地方債	
		その他	
		一般財源	8,800千円

朝市の開催

担当・区分	産業観光課 （新規事業）		
目　的	豊浦町で獲れる海産物や農産物などをPRするとともに、町民の買い物の場を創出する。		
事業名 内容	・朝市事業 毎月第3土曜日 天然豊浦温泉しおさい玄関前で開催	予算額	115千円
		国道費	
		地方債	
		その他	
		一般財源	115千円

2 生活環境の充実により、快適に住み続けたいまちづくり

子育て支援の充実

担当・区分	町民課 （継続事業）		
目　的	町内の小・中学校における給食費の2分の1相当額の助成、定期券等を利用し通学している高校生またはその保護者へ定期券等の購入額の2分の1相当額を補助、乳幼児等医療給付事業の本人負担無料の対象者を高校生まで引き上げ、子育て世代負担軽減による支援の充実を図る。		
事業名 内容	・学校給食費負担軽減給付事業 ・通学費等補助事業 ・乳幼児等医療給付事業	予算額	23，820千円
		国道費	2,785千円
		地方債	17,500千円
		その他	390千円
		一般財源	3,145千円

健康づくり対策の充実

担当・区分	やまびこ （新規事業）		
目　的	40歳から60歳未満の対象者におけるMRI・MRAによる画像診断により、無症候性あるいは未発症の脳及び脳血管疾患の発見し、症状の進行防止を図る。		
事業名 内容	・MRI・MRA検診費用助成事業	予算額	417千円
		国道費	
		地方債	
		その他	140千円
		一般財源	277千円

社会福祉の充実

担当・区分	やまびこ （継続事業）		
目　的	高齢者が家庭、地域の中で安心して暮らせるよう福祉サービスの充実に努める。		
事業名 内容	・高齢者等移送サービス事業 介護保険法に規定する要支援の認定を受けた者に対し、医療機関の受診や入退院などで公共交通機関を利用することが困難な高齢者等に対して移動手段を提供する。	予算額	4，353千円
		国道費	
		地方債	
		その他	420千円
		一般財源	3,933千円

公共交通対策の充実

担当・区分	建設課 （継続事業）		
目　的	高齢者等の町民の通院や買い物、天然豊浦温泉しおさいへの移動手段を確保することで、健康や日常生活の維持、社会参加の促進を図る。		
事業名 内容	・コミュニティバス運行事業 市街地区　いちごコース　3便/日 ほたてコース　3便/日 大岸・礼文華地区　1便/週	予算額	22，203千円
		国道費	
		地方債	22,200千円
		その他	
		一般財源	3千円

防災・減災に向けた取り組み

担当・区分	地方創生推進室 （継続事業）		
目　的	昨年9月に発生した北海道胆振東部地震によるブラックアウトでの経験により、町内避難所全箇所に防災備品の整備を実施。 また、共助の仕組みを構築するための自主防災組織の育成促進を図る。		
事業名 内容	・避難所備蓄品更新整備事業 アルファ化米、保存水、懐中電灯、燃料発電機、投光器、石油ストーブ等 ・自主防災組織育成支援交付金 町内+E1427自治会への支援	予算額	4，053千円
		国道費	1,700千円
		地方債	
		その他	
		一般財源	2,353千円

3 人の流入・移住促進に向けて、働きたい、住んでみたい魅力あるまちづくり

観光資源の活用

担当・区分	産業観光課 （継続事業）	
目　的	一般社団法人噴火湾とようら観光協会が平成30年7月に設立され、本町の観光振興事業に係るマネジメントやマーケティング等を行い、地域の自然・文化・歴史・食・産業など観光資源を活かし、観光開発、外貨獲得や雇用創出を促進し、観光客の誘致や地元住民の郷土愛を醸成する豊かな地域づくりを推進する。	
事業名 内容	・一般社団法人噴火湾とようら観光協会負担金 公的事業費（小幌フォトコンテストなど） 自主事業費（体験プログラム、イベント事業） 一般管理費	予算額　29，851千円 国道費 地方債 その他 一般財源　29,851千円

豊浦ファンの増加

担当・区分	産業観光課 （継続事業）	
目　的	豊浦町の基幹産業であるホタテ養殖漁業、水揚げされるサケ網のオーナーとして各種体験などにより、豊浦町水産業のPRを図る。	
事業名 内容	・豊浦町ホタテオーナー制度事業 耳吊り、垂下体験や試食会、稚貝発送 水揚げ体験 ・豊浦町サケ網オーナー制度事業 サケ選別体験、試食会、サケの発送	予算額　2，000千円 国道費 地方債 その他　2,000千円 一般財源

新たな交流の取り組み

担当・区分	産業観光課 （新規事業）	
目　的	北海道新幹線の長万部駅開業に向けて、胆振管内の豊浦町、後志管内の黒松内町、渡島管内の長万部町、それぞれ管内の端っこに所在する3町が連携して、新幹線駅圏内を強みにした地域の発展に貢献する。	
事業名 内容	・はしっこ同盟負担金 事務局：長万部町	予算額　1，000千円 国道費 地方債 その他 一般財源　1,000千円

観光拠点の改修

担当・区分	産業観光課 （継続事業）	
目　的	天然豊浦温泉しおさい、道の駅とようらにおける施設の一部を改修することで、施設の維持管理に努めることで、町の観光拠点の充実を図る。	
事業名 内容	・天然豊浦温泉しおさい維持補修工事 3･4号井温泉用水中ポンプ入替工事 玄関前タイル改修工事 ・道の駅とようら維持補修工事 通路改修工事	予算額　27，451千円 国道費 地方債 その他 一般財源　27,451千円

移住･定住の促進

担当･区分	地方創生推進室 （継続事業）	
目　的	豊浦町における移住･定住人口の確保するため、持ち家を新築･全面改築、また中古住宅を購入し増改築する方、賃貸共同住宅を新築等をした方に対し、交付金を交付することで町外への人口流出防止及び転入者増加により定住人口の増加が図られる。	
事業名 内容	･持ち家住宅取得奨励金 3年以内土地取得新築、町内･町外業者 中古住宅及び増改築 ･賃貸共同住宅等建設支援奨励金 町内業者（50,000円／㎡）、町外業者（25,000円／	予算額　34，000千円 国道費 地方債 その他 一般財源　34,000千円

小幌駅の維持管理

担当･区分	産業観光課 （継続事業）	
目　的	4年目を迎えるJR小幌駅の存続について、町が小幌駅の維持管理の維持管理費用を負担し、小幌駅など周辺地域を観光資源の核として、観光消費額増加に努める。	
事業名 内容	･小幌駅維持管理事業 駅の定期点検（月2回実施） 駅維持管理委託料 監視カメラ借上など	予算額　4，433千円 国道費 地方債 その他　4,433千円 一般財源

4 エネルギーの地産地消･循環型地域を目指し 安心して暮らせる自立･持続するまちづくり

再生可能エネルギーの推進

担当･区分	産業観光課 （継続事業）	
目　的	温室効果ガス削減のため、平成28年度から整備を進めてきたバイオガスプラントが4月より稼働し、循環型まちづくりの推進に努め、本町の家畜ふん尿や水産残渣などのバイオマス資源の有効活用と循環利用により発電の他、熱や液肥が生まれ、新たな産業の創出と雇用の場を確保する。	
事業名 内容	･バイオガスプラント運営事業 運搬業務、各種保守点検、維持運営管理など ･液肥散布車両購入事業 けん引用トラクター　2台 バキュームタンカー　2台	予算額　110，278千円 国道費　5,956千円 地方債　27,600千円 その他　26,835千円 一般財源　49,887千円